



平山 清海 議員



仁玉川の安全対策について

問 市役所南側の仁玉川について、防護柵が十分でなく安全面に不安がある。転落防止柵を設置できないか伺う。

答 転落防止柵については、管理者である大利根土地改良区に対して設置の要望をしている。大利根土地改良区からは、設置については維持管理の面と周辺の状況を確認した上で検討するとの回答があり、引き続き設置に向けた要望と調整を進めていく。



転落防止柵がない仁玉川

道路環境整備について

問 国道126号、網戸地区から飯岡バイパスの区間及び飯岡バイパス全線において草刈りが不十分のため歩道の通行ができない箇所や車道へ草がはみ出している箇所があり、危険な状態となっている。改善することはできないか伺う。

答 当該区間に草が繁茂している状況は把握している。市民からの問い合わせの都度、現地を確認の上、管理者である千葉県海匠土木事務所へ草刈りの依頼を行っている。当該区間については年に1回から2回の除草に加え、危険箇所については都度対応していると聞いている。今回も、現地を確認した上で、関係機関へ改善措置を要望したい。

問 国・県道の管理は千葉県であることは理解しているが、場合によっては市で草刈りをすることはできないか伺う。

答 市が管理者に代わって草刈りを行うことは、法的な役割分担や安全管理などの面から難しい。

その他の質問事項

○指定緊急避難場所における環境対策について

市図書館運営の今後について

問 県立東部図書館が市へ移譲される予定となっているが、どのように進めていくのか。

答 新県立図書館の開館に伴い、東部図書館は令和10年度内に移転を開始し、令和11年度以降に補修工事を行った上で令和13年度に市へ移譲予定。市は移譲後に改修を行い、工事期間中は空き公共施設などを活用した仮設図書館を設置する方向で検討している。

問 旭市図書館リニューアルアンケートでは「子どもも気軽に立ち寄れる図書館にしてほしい」という声が多く集まっていた。子どもたちが安心して過ごせる居場所機能を今後の図書館には充実させるべきと考えるが市の考えはどうか。

答 旭市図書館は児童書の充実や中高生の学習利用がある一方、全体的に静かな環境で多様なニーズに十分応えられていない。今後は親子や友人同士で利用できるスペースや中高生が話しながら学べる場の設置を検討し、子どもが安心して過ごせる図書館を目指す。

観光資源の活用について

問 近年、井戸野浜では全国レベルのサーフィン大会が開催され、多くの選手や観光客が訪れているが、トイレやシャワーなどの設備はなく、駐車スペースも凹凸が多い状況。多くの市外・県外からの来訪が発生している中で、環境整備・改善は急務であると考えるが、市の対応を伺う。

答 九十九里浜は海岸法や県立九十九里自然公園条例などにより車両の乗り入れが規制されている。トイレ設置や駐車場整備、地面の補修にも県との協議が必要状況。井戸野浜周辺には既存の駐車場やトイレがあるが、駐車スペースの凹凸解消など環境整備には可能な範囲で対応していく。

その他の質問事項
○放課後児童クラブの利便性の向上について
○親も子ども安心できる子どもの居場所の確保について
○津波警報による避難所運営について